

新規団体会員の紹介

狭山放送劇団 エコーズ

本年度より、入会させて頂きました、「狭山放送劇団エコーズ」と申します。団員は、男性4名、女性5名と少数精鋭で活動をしております。

「ヴォーチェの会」より平成20年に改名し、早く10年が経過しましたが、今は懐かしい放送劇、昔の言葉を借りれば「ラジオドラマ」とでも言いますのでしょうか、「声の演劇」を主体として、朗読、その他「落語噺し」など、あらゆるジャンルのものを台本に起こし、それぞれ役柄（キャスト）を決め演じております。

主な活動としては、FM放送「エフエム茶笛」(77.7MHz)で毎週土曜日AM7:30～8:00「土曜朝の放送劇」への出演や、練習拠点である富士見公民館の文化祭参加公演、各施設・自治会等へのボランティア公演などの活動をしております。

どうぞ、よろしくお願ひ致します。

代表 吉田京子



富士見公民館文化祭舞台風景

ラ・フォーレ アンサンブル（ボランティア演奏グループ）

発足は2005年、親子2人でのボランティア演奏から始めましたが、今ではすっかりメンバーも変わり、ギター、ボーカル、サックス、フルート、ケーナ、カホン、二胡、ピアノ、ミニドラム……。誰でも参加ができ、独り演奏でも仲間に入れるグループです。

毎月2、3か所で定期的に演奏していますが、他にボランティア登録をしている埼玉県アーティストボランティアや、狭山市社会福祉協議会からの依頼があります。

加盟団体として今年入会させて



智光山公園都市緑化植物園での演奏

らいましたが、2年ほど前、文団連から智光山公園のイベントにお誘いがあり、以後、参加させてもらっています。私たちの演奏は、アンプやマイク等は自前ですので、どんな場所でも演奏ができます。毎月演奏曲を変えて、「合わせ」という練習を行い、演奏場所に出かけています。曲もボランティア演奏なので、皆さん知っている懐メロ、フォーク、演歌に加えて、皆が歌える曲を選んで行っています。他に奥富地区の文化祭にも参加しています。今年は10月27日（土）サンパーク奥富で午後から行う事が決まっています。皆さんの中で、私たちのメンバーに参加したいと思う方は、お気軽に声をかけていただければと思います。また演奏依頼も常時受付をしています。

代表 高橋登希子

事務局便り

今年度最後の自主事業である「第19回 狹山市民芸術祭」開催に向けて、舞台部門・展示部門・ロビー展示部門とも準備を進めております。舞台部門には、昨年度出会えたNPO法人東久留米市文化協会から和太鼓サークル「翔巴」の参加があり、新しい風を提供できることでしょう。事業の運営面では、文化ボランティアとして支えて頂ける方を募集しています。興味のある方は事務局（090-6714-6048）にご連絡いただければ説明させていただきます。「また来るよ！」と言っていただける芸術祭を目指して総力を結集し、皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

事務局長 岸野智子